

「生きる力を育てる」 平成26年度指定

子どもたちの健全な育成を目的とした家庭・学校・地域の連携

山の田小学校PTA おやじの会

| | |
|---------|--------------------------------|
| PTA会長 | 柳井 幸市 |
| 学校長 | 宝川 卓也 |
| おやじの会会長 | 奥野 誠司 |
| 児童数 | 608名 |
| 会員数 | 520名（家庭数476名 教職員数44名） |
| 所在地 | 〒751-0837 山口県下関市山の田中央町13番1号 |
| | TEL 083-252-3735 |
| | FAX 083-252-3745 |



(校庭から見た校舎)



(校訓が刻まれた石碑)

1 学校地域の概要

山の田小学校は旧下関の中西部に位置する。昭和30年代に下関のベッドタウンとして、宅地造成等がなされ急速に発展した校区である。

校区内を国道191号線が通り交通量も多く、マンションが数多く建設されるなど都市型の環境である。児童数は少子化に伴い減少し現在では700名を下回っている。

また、市立大学等公的な施設もあり、活気にあふれた文教地域でもある。なお、地域の方々の教育や文化への関心は高く、本校教育への協力や支援にも積極的である。

○ 校訓

「夢と希望」

○ 学校教育目標

聴き合う つながり合う 学び合う

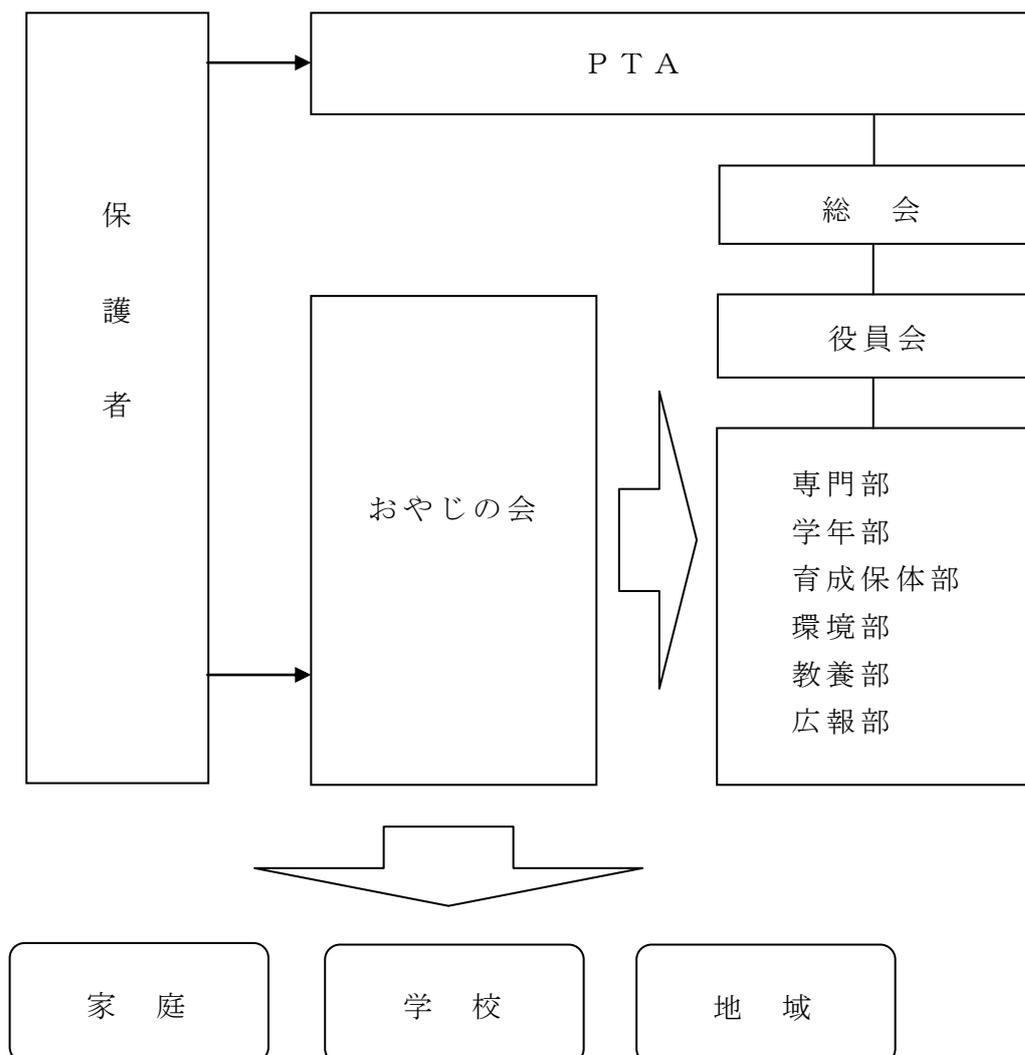
○ めざす児童像

聴き合う子

つながり合う子

学び合う子

P T A 及びおやじの会の組織



2 おやじの会活動内容（平成26年度）

（1）親子お米作り体験

- ① 田植え（5月）
- ② 草刈り（8月）・・・雨天のため中止
- ③ 稲刈り（10月）
- ④ お餅つき（12月）

（2）運動会警備・テント設営（5月）

（3）親子ヤマメつかみ取り大会（7月）

（4）親子バーベキュー&花火大会（9月）・・・雨天のため中止

（5）PTAバザーでのフライドポテト販売（11月）

（6）その他 地域の文化祭等（テント設営・お餅つき）への協力

3 研究主題について

子どもたちの健全な育成を目的とした家庭・学校・地域の連携

山の田小学校おやじ会では子どもたちの健全な育成を目的とし、親子で一緒に取り組めるレクリエーション活動を開催し、また、学校や地域の活動にも積極的に協力することで、地区全体が子どもたちを育てる良い環境となるように取り組みました。

4 活動内容

（1）親子お米作り体験

年の瀬を迎えた12月下旬、山の田小学校では児童・家族・教員が協力して恒例のお餅つき大会を開催しました。お餅つきは杵と臼を使用して機械に頼らない伝統的な方法で作りました。手間をかけることも一つの価値であり、できあがった不揃いのお餅を皆で美味しく頂きました。

なお、このお餅つき大会に使用した60kg余りのもち米は、PTAおやじの会の親子にて田植えから稲刈りまでを行い育ててきたお米になります。

本活動を進めるにあたり、資金面での援助を頂いた県PTA連合会にお礼を申し上げるとともに、その活動記録をここにご報告いたします。

① 田植え（5月）

今年の田植えは天候にも恵まれ、総勢 60 名を超える親子と教員で賑やかな田植えを行いました。子どもたちは最初、戸惑いがあるものの、すぐに要領を得てどろんこになりながら次々と苗を植えていきました。

【田植えの様子】





(田植え後の集合写真)

② 草刈り（8月3日【台風のため中止】）

稲をきちんと育てるには、田んぼの中や周辺に生えたヒエやアワ、その他雑草を刈り取る必要があります。今年の草刈りは8月2日を計画し、親子総勢30名余りの体制を整えていましたが、2つの大型台風（12号、11号）がやって来たため、残念ながら中止となりました。

③ 稲刈り（10月4日）

いよいよ収穫の秋となり5月に植えた苗はたくさんの実を結びました。今年は台風の影響と日照不足が懸念されましたが、幸いにも例年並みの収穫となりました。稲刈りは子どもたちに「カマ」を使用して行ってもらうことも企画しており、稲刈りの前に「カマ」を取り扱う注意点、一粒のお米から数百のお米ができること、昔はお米がお金と同じように扱われ国の大きさを表す単位になっていたことなどの説明を受けます。

【稲刈りの様子】





④ お餅つき（12月21日）

親子お米づくり体験で収穫されたもち米60Kgを使用して、12月21日に毎年恒例の山の田小学校親子お餅つき大会を開催しました。参加者は100名を越え、保護者と教員多数のご協力を頂き、楽しい年の瀬を迎えることができました。

【お餅つきの様子：前日準備】

初めてお米を研いだ子がほとんどでした。水の冷たさと握力がなくなるのを体感して、これからは母さんのお手伝いをするということでした。



【お餅つきの様子】





(2) 運動会警備・テント設営 (5月25日)

新緑香る中開催された運動会では、おやじの会は力仕事と、運動会が滞りなく進むように警備を行いました。



(3) 親子ヤマメつかみ取り大会 (7月19日)

例年は魚釣り大会を開催していますが、今年は魚つかみ取り大会にしました。参加者の評価は好評で用意したヤマメ以外にハヤやオイカワ、サワガニ、エビ、蛍の幼虫など色々なものを捕まえていました。





(4) 親子バーベキュー&花火大会 (9月6日【雨のため中止】)

草刈りに続いて、バーベキュー&花火大会も天候不順により中止となりました。住宅地に住む子どもたちは花火をする機会がなかなかないので、喜ぶ顔を見たかったのですが残念です。

(5) PTAバザーでのフライドポテト販売 (11月15日)

約3時間ひたすらフライドポテトを揚げて販売します。おやじたちが中心の調理場は少しむさ苦しい感はありますが、出来立てのポテトは毎年好評で今年も用意した600人分を見事に完売しました。



(6) その他 地域の文化祭等 (テント設営・お餅つき) への協力

その他、細かい作業は苦手ですが、テント設営・お餅つきなど力のいる地域の活動にも協力してきました。

5. 成果と課題

まず、多方面から様々な支援を頂き、今年も有意義な活動を展開できたことに感謝申し上げます。頂いた支援に見合った贈り物を次の世代を担う子どもたちに渡すことができたのではないかと考えています。

また、この1年間の活動を通して山の田地区の親子間、親同士の間、親と教員間の連携もより強化され、信頼関係の構築に貢献できたものと考えております。今後も地道な活動ではありますが、おやじ会として活動を続けていきたいと思っております。

ただし、活動にかかる反省点も多く、課題として次の項目をあげて来年度以降の取り組みを展開する所存であります。

- (1) おやじの会に参加して頂ける家庭数を増やすこと
- (2) 地域・他団体との連携が不十分であること
- (3) 個々の取り組みの完成度を上げること
- (4) おやじの会の運営が継続的に行われる体制を整えること

以上